

# 藤江のまちだより

## 第3号

令和2年8月1日  
藤江校区まちづくり協議会



### 高年クラブの主な活動について

現在は9単位クラブで、470余名の会員が在籍して活発な活動を楽しんでおります。校区全体の交流としましては、免疫細胞の働きを高め、活性化を図れるといわれている、「カラオケ」交流会です。通信カラオケ機を使用しての本格派であります。年3回開催で今年の3月で112回を数えております。出演者は毎回各単位クラブ5名以内と制限をしている中、日頃の練習成果を発揮し、普段あまり交流のない、他単位クラブの方たちとも和気藹々として楽しんでおります。

もう一つの主な活動は、基礎体力の維持、認知症の予防効果があるといわれている「輪投げ」大会です、毎年春と秋の年2回開催で35回を数えました。単位クラブ対抗戦で1チーム5名の編成として、毎回14~15チームの参加になっています。多くの会員が競うことの楽しさを覚えて活動を活性化させています。

藤江校区高年クラブ会長 野田 浩一郎



### シリーズ

## 藤江小学校の思い出②

今号は藤江町内会の藤田章二さんと今崎野自治会の織田幸雄さんに登場いただきました。お二人は藤江小学校の同級生です。



私は、昭和30年4月藤江小学校に入学。その頃の教室の窓からは、南に淡路島、北は、望海中学校の手前まで田んぼで、建物は数件と言った状態で広々とした地形だったと思います。

小学校時代の思い出は、伊勢神宮への修学旅行、運動会、学芸会、何といても、鼓笛隊編成が懐かしく思い出します。

又、地域に於いては、青龍神社の秋祭り、御崎神社の射祭等、思い出は、尽きません。伝統有る藤江小学校、藤江の伝統行事を、これからも守っていきましょう。

藤田 章二



初代鼓笛隊員として藤江小学校を卒業して50年以上過ぎて、納涼大会で、鼓笛隊を見ました。私達、初代の鼓笛隊が出来たのは、昭和35年(1960年)です。当時は、明石市で初めての鼓笛隊ということで、学校の行事以外であちこちパレードをしました。写真は、明石の本町通りだと思えます。赤いスカーフをつけていたのが、すこしはずかしかったです。長い間、鼓笛隊をずっと守り続けてきたことに感謝しています。

織田 幸雄



### 「令和2年度の取り組みについて」

季節は早くも夏を迎えました。緊急事態宣言は解除されたものの私たちはコロナ禍でこれまで誰も経験したことのない世界を彷徨っており、改めて平凡な日々の生活を有難さを痛感致しております。

さて、日頃より地域の皆様方の深いご理解とご協力を賜り誠に有難うございます。お陰をもちましてこの一年間で各事業部の体制も整い、次年度への期待が大きく膨らんでおり、又、会長就任時に表明致しました通学路を含む道路整備や防犯・防災対策等藤江校区の抱える最優先課題の解決に向けて、本年度は更に具体的に動き出す時が到来したと思っていた矢先に出口の見えないコロナとの戦いが始まり、夏祭りなど当面の行事が中止となり大変残念ではありますが、この機会を活かし、まち協の設立趣旨に立ち戻り、組織を今一度見直す時間とさせて頂くことを考えております。

目の前には以前と全く変わらない大海原が広がっています。今は「自然」の力に癒されながら、いつか活気に満ち溢れた日常が戻ってくることを信じましょう。そして、皆様方と一緒に地域活動が出来る日が一日も早く帰って来ることを願っております。

会長 大野 美代子

### ★行事中止のお知らせ

- ◆5/24(日) 令和2年度定期総会 -書面決議-
- ◆7/5(日) ポイ捨て防止キャンペーン
- ◆8/1(土) 第40回夏祭り納涼大会
- ◆8/15(土) 精霊流し供物収集
- ◆あいさつ運動 9月以降に延期

### ★感染予防の3つの基本

- 人との間隔は最低1m
  - マスク着用
  - 換気
- 消毒・手洗い

熱中症にも気を付けましょう!!

令和2年度 役員等名簿		
役員名	氏名	所属団体名及び役職
会長	大野 美代子	藤江今崎野自治会 会長
副会長	藤田 章二	藤江町内会 会長
副会長	西村 正治	藤江西畑自治会 副会長
副会長	和田 裕司	藤江校区消防団 代表
事務局長	藤原 正紀	藤が丘自治会 副会長
会計	橘 賢一	若林自治会
会計監査	岡田 保之	藤江西畑自治会
会計監査	大川 房子	藤が丘自治会
顧問	小林 寛滋	防犯協会藤江支部 支部長
参与	杉田 和代	藤江小学校 校長
参与	竹下 永子	藤江幼稚園 園長

### 令和2年度 正副部長名簿

部会名	役員名	氏名
安全安心部	部長	織田 幸雄
	副部長	野田 浩一郎
生活環境部	部長	若松 妙子
	副部長	鈴木 幸紀
地域交流部	部長	関 昭彦
	副部長	藤井 博
健康福祉子育て部	部長	田中 千恵子
	副部長	築谷 時雄

### 藤江探訪



心がつながる自然豊かなまち・藤江

### 検索 まちなびAKASHI

<https://a-machi.jp/fujie/>



藤江小学校区欄でまち協の活動を掲載。各種団体やサークル活動も受付けます。



問合せ先：藤江校区まちづくり協議会(藤江コミセン内)  
TEL：078-939-4900 mail：fujiekko@gmail.com

### 編集後記

「藤江のまちだより」第3号をお届けします。コロナ禍でソーシャルディスタンスを保ち、マスクを掛け、新しい生活様式のもとで編集に当たりました。早く収束することを願っています。(編集委員一同)

安全安心部からのお知らせ

地域の大人で犯罪から子どもを守りましょう。

「いかのおすし」とは

- 知らない人について「いか」ない
- 知らない人の車に「の」らない
- 「お」おごえをだす
- 「す」く逃げる
- 何かあったらすぐ「し」らせる



◎登下校時間帯や放課後の見守り活動  
◎不審者情報を得た場合は警察へ通報

活動自粛により部会報告はありませんが各部に関連した「豆知識」をお知らせします。是非参考にして下さい。

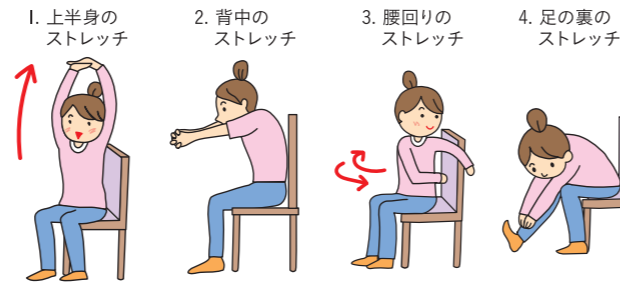
だ部会より

健康福祉部からの一言メッセージ

今年にはコロナ予防のため、長期間家で過ごす時間が多くなり、体調不良の方が多く見られます。これからは暑い夏を迎え特に熱中症の注意が必要です。

- \*外出自粛により暑さになれていない。(暑さに負けないそれなりの体作りが大事)
- \*マスクの着用で水分をとる回数が減る。(のどが渇く前に水分補給をする)
- \*マスク着用により体に熱がこもりやすい。(帽子や日傘を使用し涼しい所で休憩する)

※強い体を維持するため次のような体操があります。



地域交流部からのご案内

**校区めぐり「八雲神社」で祈願**

松江海岸の傍に鎮座する神社にお詣りしてみたいか、濱の散歩道沿いに入った所にある神社です。で見過ごさないようにしてください。

ご利益  
・家運隆昌  
・成功勝利  
・八雲大神(やくもおかみ)

ご祭神  
・牛頭天王・スサノオを祭神とする祇園信仰  
・八雲という神社名の由来ですが、スサノオがヤマタノオロチ退治をして、クシナダ姫を娶ったときに詠んだ、日本最初の和歌と言われる歌にあります。

「八雲立つ 出雲八重垣 妻籠に 八重垣作る その八重垣を」スサノオは別名(牛頭天王)とも言います。

生活環境部から

藤江の海岸を美しくとの思いから、毎月第1日曜日を「浜の日」と命名し、イベントとセットにして海岸美化清掃を定着したいと、協議を重ねて来ましたが、新型コロナウイルスの感染拡大で、全てがストップしました。少しずつですが、収束の傾向が見えて来た事で、秋頃に検討しています。



詳細が決まりましたら皆さんにお知らせいたします。ご協力をぜひぜひともお願いします。

飼い主のいない猫との共生

猫は愛護動物で命あるものです。人間が飼育放棄をした結果、増え続けています。可哀そうな猫を増やさないためには、去勢・不妊手術をして、一代限りの命を見守ってやる。適切に餌を与え、食べ残しや糞、尿の始末をして管理していく。明石市でも全国的にも展開している地域猫活動です。

ボランティア活動(団体)をされている会がいくつかあります。問題解決に向けて、個人宅に出向きお手伝いをする一方、猫の命を通して、子どもたちに命の大切さを伝えています。

明石市では、去勢・不妊手術の費用の一部を助成しています。



2019年度 収支決算書

収入の部		
項目	金額	摘要
旧組織より繰越金	773,016	
分担金収入	49,060	各種団体より
地域交付金	1,540,000	明石市より
敬老会特別委託金	200,000	明石市高年介護室
地域事務局支援事業補助金	2,000,000	明石市より
その他の収入	227,172	
収入合計	4,789,248	

支出の部		
項目	金額	摘要
安全安心部	184,939	
生活環境部	116,635	
地域交流部	639,942	
健康・福祉・子育て部	270,315	
広報チーム	173,010	
本部費	376,179	
事務局人件費	1,245,015	2名分
事務局管理諸費	400,000	
明石市残金返還支出	354,985	
次年度繰越	1,028,228	
支出合計	4,789,248	

2019年度 事業報告書

5/19	会長選挙	63名
5/25	新旧役員会	13名
6/1	第1回代表者会	23名
6/23	総会(解散総会、設立総会)	60名
7/7	ポイ捨て防止キャンペーン	400名
8/3	第39回 夏祭り納涼大会	1500名
8/15	精霊流し供物収集 (中止)	
8/17	地愛協合同パトロール	40名
8/26	あいさつ運動	30名
11/16	校区防災研修会	60名
11/21	校区出前検健診	50名
1/25	自治会連絡会	25名
2/22	まちづくり防犯講演会	36名
年間	代表者会を4回開催(内1回中止)	
年間	部長会を4回開催	
年間	広報誌「藤江のまちだより」2回発行 全戸配布	

令和2年度 予算書

収入の部		
項目	金額	摘要
前年度繰越金	1,028,228	
分担金収入	49,000	各種団体より
地域交付金	1,540,000	明石市より
地域事務局支援事業補助金	2,000,000	明石市より
敬老会特別委託金	300,000	明石市高年介護室
その他の収入	16,000	
収入合計	4,933,228	

支出の部		
項目	金額	摘要
事業費	1,893,115	
本部費	264,666	
事務局費	2,000,000	
予備費	17,000	
次年度繰越金	758,447	
支出合計	4,933,228	

令和2年度 事業計画書

- 5月~8月 全ての行事を中止又は延期(1ページ参照)
- 9月 5日 第1回 代表者会
- 9月27日 ふれあいサロン
- 10月 1日 校区出前健康診断
- 11月21日 校区防災訓練(研修会)
- 12月 5日 第2回 代表者会
- 2月20日 まちづくり防犯講演会
- 3月20日 第3回 代表者会
- 年間 広報誌「藤江のまちだより」3回発行

※9月以降の行事については、今後の推移を見守りながら判断します。

■新型コロナウイルス拡大防止の観点から5月24日に予定しておりました本年度の総会は書面での決議をお願いし、賛成多数で全ての議案が可決致しましたことをご報告いたします。